

国際ロータリー会長代理メッセージ



楽しいロータリーでつながろう

国際ロータリー

会長代理 渡辺 好政 (児島RC)

私は、栄誉と伝統に輝くRI第2560地区の地区大会が、敬愛するDG大谷光夫様のご主宰により、「歴史と自然に出会うまち」ここ上越市において、ご来賓各位、ロータリアンとご家族の皆様のご臨席のもと、盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

本年度、「ロータリーは世界をつなぐ」(ROTARY CONNECTS THE WORLD)というRI会長テーマを掲げ、全世界のロータリアンの先頭に立って私たちをご指導頂いているMark D. Maloney RI会長からのご指名とDG大谷光夫様のお招きにより、私は貴地区大会に1994年10月 故大島精次DG年度に引き続き2度目のRI会長代理として参席できますことを生涯の光栄と思い心から感謝しております。

DG大谷光夫様には、1965年創立の高田RCに1975年に29歳の若さでご入会、爾来、クラブ・地区での多くの役職をご経験、十分にロータリーについてのご認識を深められ、DGとしてのご登場であります。DG大谷光夫様は「楽しいロータリーでつながろう」を地区目標とされ、ロータリー活動に邁進されていらっしゃいます。素晴らしいことでもあります。

ロータリーの創始者ポール・ハリスは「ロータリーの変化は、時には革命的なものでなければならない」と申しました。2016年・2019年RI規定審議会の制定案は、その通りであります。更に、日本を取り巻く国際情勢にも厳しさを増している昨今、世界は不確実性の最中にあります。しかし、私たちロータリアンには、世界平和を希求し、どのような時代にあっても、ロータリーの先輩たちの偉業に学び、将来を見据えたロータリー活動の遂行が要請されております。このような時こそ、ロータリーの**中核的価値観(Core Values)**を高く掲げましょう。

ご参会の皆様には、この地区大会で大いに学び、交流し、楽しみ、併せて、来年6月、米国はハワイのホノルルで開催される国際大会へ、貴地区から多数参加されますための挑戦を始められますようご期待申し上げます。

CONGRATULATIONS!

プロフィール

生年月日	1931年4月1日	ロータリー歴	2002 - 2009年度 特定非営利活動法人ロータリー日本財団理事 2006 - 2008年度 国際ロータリー理事 理事会執行委員会委員、理事会管理運営委員会委員 2006 - 2008年度 国際ポリオプラス委員会委員 2008 - 2009年度 国際ロータリー会長諮問委員会委員 2008 - 2010年度 恒久基金日本委員会委員長 2013 - 2015年度 ロータリー平和センター委員会委員 2019 - 2020年度 2021-22年度RI会長指名委員会委員 2009 - 現在 公益財団法人ロータリー日本財団副理事長(2010年12月24日付、一般財団法人から公益財団法人に変更となる)
職業分類	眼科医	その他	超我的奉仕賞、ロータリー財団特別功労賞 メジャードナー(レベル4)、ポール・ハリス・ソサエティ会員、ベネファクター 第3回米山功労者マルチプル
学歴	1956年3月 岡山大学医学部卒業 1961年3月 岡山大学大学院医学研究科外科系眼科学修了 岡山大学医学博士		
職歴	1959年 - 現在 佐藤眼科医院継承開業(倉敷市) 1988年8月 医療法人社団聖約会佐藤眼科医院理事長、同院長 1993年8月 - 現在 医療法人社団聖約会佐藤眼科医院会長		
団体職歴	1992年4月 - 1998年3月 岡山県眼科医会会長 1996年4月 - 2006年3月 岡山県医師会理事 1996年4月 - 2012年3月 岡山大学客員教授(医学部眼科学)		
ロータリー歴	1965年 児島ロータリークラブ創立会員 1988 - 1989年度 児島ロータリークラブ第24代会長 1993 - 1994年度 国際ロータリー第2690地区ガバナー 1997年・1998年 国際ロータリー研修リーダー 1998 - 2001年度 ロータリー財団地域コーディネーター		